

時代色

——歪んだポーズ

岡本かの子

青空文庫

センチメンタルな気風はセンチと呼んで唾棄輕蔑されるようになったが、世上一般にロマンチックな気持ちには随分憧れを持ち、この傾向は追々強くなりそうである。飛躍する気持になり度い。何物かに酔うて恍惚とした情熱にわれを忘れたい。大體こういう氣風である。だが、世上一般の実状はその反対を強いている。それだけ人々は却てそれを欲つするのかも知れない。

世上一般の実状が人々に強いるものはリアリズムである。如何に苦しく醜い現実でも青眼に直視せよと言うのである。然らざれば生活の足を踏み滑らす。

リアリズムの用心深い足取りで生活の架け橋を拾い踏み渡りながら、眼は高い蒼空の雲に見惚れようとする。歪んだポーズである。此矛盾が不思議な調子で時代を彩色する。

純情な恋の小唄を好んで口誦む青年子女に訊いてみると恋愛なんか可笑しく出て出来ないと言う。家庭に退屈した若い良人が、ダンス場やカフェ這入りを定期的にして、而もそれに満足もしない。肯定と否定とが一人の人のの中に同棲している。そして、そのような矛盾のままで性格が固定し切っているかと思えば、そうでない。気分の動きにつれて肯定と否定の両頭は直ぐ噛み合いを始める。今日の都会の青年子女に就て、気持ちの話

になつて、はつきり一つの意味の言葉を言切る者は^{すくな}少ない。必ず意味に濁り^{にご}を打つか取消しの準備を言内に付け加えている。これは相手に向つての用心ばかりでなく、恐らく自身に向つても保証し切れないからであらう。

しかし、この矛盾に堪^たえぬものは現代の落伍者^{らくごしや}である。逞^{たくま}しい忍耐^{もつ}を以て、この歪^{ゆが}んだポーズに堪え、根気よく真に魅力ある理想を探つて行き度^たい。

青空文庫情報

底本：「愛よ、愛」パサージュ叢書、メタローグ

1999（平成11）年5月8日第1刷発行

底本の親本：「岡本かの子全集 第十二巻」冬樹社

1976（昭和51）年9月20日初版第1刷発行

入力：門田裕志

校正：土屋隆

2004年3月30日作成

2013年10月5日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

時代色

——歪んだポーズ

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

著者 岡本かの子

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>